

普及活動検討会実施報告書

大河原農業改良普及センター

実施月日：令和8年8月28日

実施場所：角田市

1 検討内容

No	検 討 項 目
1	現地視察 プロジェクト課題 No. 1 「経営継承後の農業法人におけるねぎ、うめの規模拡大と生産性向上」
2	検討会 ①令和8年度普及活動の概要について ②令和8年度プロジェクト課題の取組状況について ・プロジェクト課題 No. 1 「経営継承後の農業法人におけるねぎ、うめの規模拡大と生産性向上」 ・プロジェクト課題 No. 4 「大区画化に対応した水稻乾田直播栽培の定着」 ③総合検討

2 検討委員の構成

(単位：人)

区 分	人数	区 分	人数
先進的な農業者	1	生 活 者	
若手・女性農業者	1	学識経験者	1
市 町 村	1	マスコミ	
農業関係団体	1	民間企業	

3 委員の評価と普及センターとしての対応方向

検討項目	評価値 平均値	評価結果（コメント、評価表の要約）	普及センターとしての対応方向
普及計画について	4.4	・乾田直播や高収益作物など、今後当農場でも挑戦したい取組について、現地視察を通じて多くのことを学び、吸収することができた。 ・いずれの活動課題も現地の要望に沿った内容であり、農業者の生活向上や担い手不足の解消が期待される。先進地域の取組を参考に、国の支援も受けながら、仙南地域での取組が県内農業をけん引し、さらに高く評価されることを期待する。 ・関係機関と連携し、普及計画に基づいて地域農業を幅広く支援する普及指導が行われていることを高く評価する。 ・仙南地域農業の振興及びあるべき姿を見据えた、具体的な活動項目・取組方針の設定となっている。一方で、達成基準の設定については、今後検討が必要でないかと考える。	・普及センターでは、今後も、3つの重点活動項目の下、地域農業の活性化に向けて、関係機関と連携を図り、積極的に普及指導活動を推進してまいります。 ・各プロジェクト課題で得られた成果を管内全域へ水平展開し、地域の現状を踏まえながら課題解決につなげてまいります。

検討項目 (プロジェクト課題 No. 1) について	4. 4	・視察したねぎほ場は、雑草管理されていた。雑草対策は難しいため、適切な管理が望まれる。事務所がきれいに整理されており、パソコンの大画面ディスプレイで作業工程を確認できるため、作業の進捗状況が分かりやすかった。 ・スタッフの能力発掘やタスク管理が共有化により、合理的な運営ができていたことが明解であった。普及センターの皆さんの指導の賜物と評価する。 ・計画的な普及指導により、持続的に取り組む農業者支援が行われていると高く評価する。特に、営農管理システムの導入などDX化が進み、作業時間の可視化や作業時期の分散、繁忙期の雇用体制の取組が行われていることに感心した。 ・栽培体系の見直しを行い、作業スケジュールに基づいた適期管理による単収の向上に繋がっている。	・ねぎは、これまで他品目との作業競合による管理作業の遅れが課題でしたが、作業体系の見直しや作業スケジュール作成を支援し、業務の進捗について社内で共有が図られたことから、今作については、計画通りに作業が行われております。 ・今後も各品目の課題を整理するための話し合いを通し、法人に合った栽培体系や進捗管理について支援してまいります。
検討項目 (プロジェクト課題 No. 4) について	4. 4	・当農場でも乾田直播に取り組みたいので、支援いただきたい。 ・農地集積が進んで省力化が必須になった場合、乾田直播を定着させる必要があることを認識した。安定した収量が確保できるよう、普及センターの指導を期待する。 ・計画的な普及指導により、持続的に取り組む農業者支援が行われていると高く評価する。農業経営の効率化・省力化など、新たな栽培技術の導入の普及により、担い手問題の解決などに繋がると実感した。 ・播種後の初期生育確保のため、関係機関との連携による現地検討会等を通じた適切な指導・支援が行われていた。	・管内では、現在 16 地区で農地整備事業が実施されており、水田の大区画化による担い手への農地の集積・集約が加速するものと見込まれます。普及センターでは、育苗作業の大幅な省力化が期待できる水稻乾田直播栽培について、地域での定着を支援すると共に、他の農業者に普及するための研修会や現地検討会の開催、マニュアルづくり等を進めてまいります。
その他		・重点活動に掲げている内容のほか、様々な普及指導が行われていることに感謝する。引き続き、関係機関連携のもと伴走型の支援及び指導をお願いする。 ・気候変動（温暖化）への対策として、耐暑性品種、栽培技術の指導が急務と考える。	・今後も市町村、JA、関係機関と連携しながら、効率的な普及活動を展開してまいります。 ・県でも、気候変動に適応した農業技術について、新たな品種や栽培技術の実証・普及を進めておりますが、普及センターとしても、様々な情報を活用し、地域に適した品目・品種の導入を支援してまいります。

※：検討項目数に応じて欄を追加し記載する